

未来へつなぐ いちはらの教育
～子どもたちの幸せのために～



市原教育の目指す「変革と創造」



市原市教育委員会学校教育部長 齋藤和夫

市原市は、教育や文化の振興に関する施策の目標や方針を定める『市原市教育大綱』を策定し、基本理念として「未来へつなぐ いちはらの教育」を掲げました。

『市原市教育大綱』は、子どもたちが、未来へ飛躍する力の基盤となる確かな学力を身に付け、感性豊かな心と健やかな体を育むことにより、社会の中で活躍する人材を育成していこうという、市長の強い信念を反映したものです。具体的には、幼児教育から学校教育、生涯学習へとつなぐ確かな教育の実践と、市民・地域の力「市原力」を教育に活用することにより、一人一人の資質と能力を最大限に伸ばし、地域への誇りと愛着を持てる子どもを育てることを目指しております。

学校教育部としては、未来へ飛躍する基礎となる確かな学力の養成として、基礎的・基本的な知識や思考力・判断力・表現力等の確かな学力を身につけ、主体的に学習に取り組めることができるよう、学校・家庭地域の連携と、「市民力」等を活用して教育活動の充実を図ります。

また、もう一つの柱として、「いじめを許さない体制づくり」が挙げられます。今年度、初めて、児童生徒が集まり、市長・教育長の同席のもと、子どもたちが主体となっていじめについて話し合われた、いじめ「ゼロ」フォーラムが開催されました。その話し合いの中で、いじめ「ゼロ」宣言の提案がされ、いじめ根絶に向けての、強く大きなうねりが生まれたと認識しております。子どもたち一人一人が真剣に話し合い、各学校で児童会・生徒会を中心に主体的にいじめ撲滅に向け取り組むことは、何よりも大切なことであると思います。

全ての児童生徒が、安心して学校生活を送れるよう、いじめ「ゼロ」に向けて市原市全体でこの取組を強く進めてまいります。

市原市は、来年度より「変革と創造」というテーマのもと、新たに総合計画が進められます。教育の分野にも、「市原力」を生かした変革と創造を進め、「チームとしての学校」を目指してまいります。その為には、学校・家庭・地域・関係機関の連携が、必要不可欠であります。それぞれが車の四輪となり、バランスの良い運行ができるよう、深い御理解と御協力をお願いいたします。

市原市いじめ「ゼロ」宣言

私たちは、いじめをゼロにするために、次の3つの心を大切にすることを宣言します。

- 1 私たちは「正義の心」を大切にします。
- 2 私たちは「素直な心」を大切にします。
- 3 私たちは「優しい心」を大切にします。

この3つの心を持ち続け「友達の輪を大切にし、いじめや差別を許さない学校」そして「かけがえのない命を大切にし、お互いに支え合う学校」づくりを目指すために、私たちの強い意思を表明し、努力することをここに誓います。

平成28年10月
市原市小中学校児童会・生徒会

お知らせ

スクールカウンセラー・心のサポーター設置事業

児童生徒の不登校やいじめ、問題行動等の解消に向けて、専門的な知識や経験を有するスクールカウンセラー（臨床心理士）を中学校全校と白金小、京葉小、牛久小、明神小、五所小に配置しています。また、スクールカウンセラーアシスタントを中学校全校に、心のサポーターを菊間小と五井小に配置し、児童生徒の不安や悩みの解消を図り、子どもたちが明るい学校生活を送ることができるよう支援しています。なお、配置校以外の児童生徒や保護者からの相談にも応じています。



さらに、スクールカウンセラーアシスタントによる教育相談を南総公民館、姉崎公民館、五井公民館、菊間コミュニティセンターの4施設で、月1回実施しています。

保護者の方で、お子さんのことや子育てのことで悩んでいたら、一人で考え込まないでスクールカウンセラーに相談してみませんか。相談を受け付ける曜日については各学校ごとに異なりますので、担任の先生に相談するか市原市のホームページで確認してください。なお、相談を希望される場合は、各学校の相談室へ事前に電話で予約してからお出かけください。（指導課）

お知らせ

少人数学級推進事業



市原市では、生活習慣の確立と学力の向上を目的として、平成24年度から県下に先駆けて、小学校全学年を35人以下の学級とする「**小学校少人数学級推進事業**」を実施しています。国・県の基準では、小学校1・2年生のみ35人学級の該当となるため、市原市独自の基準を設け、3年生から6年生において35人学級を実施しています。その結果市原市では、1学級の人数は下記のようになります。（学校教育課）

【3～6年 国・県基準】		【3～6年 市原市基準】
36人の1学級	→	18人の2学級
71人：1学級35～36人の2学級	→	23～24人の3学級
106人：1学級35～36人の3学級	→	26～27人の4学級

<派遣内容>

・本事業の該当校（学年）では、担任となる教員の後補充として、**市独自に講師を採用**しています。（平成28年度 14校 17名配置）

<アンケートから>

約92%の保護者の方々が「少人数学級で授業を進めることについて望ましい、どちらかという望ましい」と回答しています。また、先生方からも「子どもたちの話に耳を傾けられるようになった」「一人一人の学習の進み具合を把握しやすくなり、それに合わせた指導がしやすくなった」等の回答が多数ありました。

お知らせ

小学校入学に向けて気になることはありませんか？

たとえば…

- ・勉強についていけるかしら…
- ・友達となかよくできるかしら…
- ・どんなことができればいいかしら…
- ・入学までの手順はどうなっているの？

教育センターの相談員は、小学校に入学するまでの流れや準備、小学校生活に関する情報提供をします。また、入学前のお子さんの発達で気になることについて個別の相談に応じ、必要に応じて関係機関におつなぎします。

相談受付：市原市教育センター 電話0436-41-2825（平日9：00～16：00）

※まずは電話で相談の予約をお取りください